

G7 広島サミット開催に伴う危険物探知犬の活用について

東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤祐二）および東海旅客鉄道株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：金子慎）は、お客さまに安心して鉄道をご利用いただくため、G7 広島サミットおよび関係閣僚会合開催期間中、主要駅におけるゴミ箱・コインロッカーの使用停止や駅・列車内等における巡回強化等の警戒警備を強化していきます。

この一環で、危険物探知犬を活用した警戒警備を実施し、鉄道セキュリティの向上を図ります。お客さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

1 実施期間

G7 広島サミット開催期間中 他

2 実施場所

JR 東日本・JR 東海管内新幹線主要駅

3 危険物探知犬

ビーグル（小型）

ラブラドル・レトリバー（大型） 等



危険物探知犬が駅構内で巡回する様子

4 実施方法

危険物探知犬およびハンドラーが、警備員とともに改札口周辺等を巡回し、危険物を探知します。お客さまにお声掛けさせていただく場合がございますので、ご協力を宜しくお願いします。

※お客さま対応に際しては、必要に応じ警備員が警察と連携して対応いたします。

5 その他

ゴミ箱・コインロッカーの使用停止箇所・時期については対象駅の案内放送や掲示物等でお知らせいたします。